

17億円を追加補正

臨時議会 提出へ 経済危機対策など

富士市は27日開会の7月臨時議会に、国の補正予算で交付が決まった経済危機対策臨時交付金など、総額17億円を歳入歳出に追加する一般会計補正予算案などを2件を提案する。

9000万円、舗装補修・原商店街アーケードLED7500万円、富士・吉D照明改修補助6000

プラ容器分別が効果

廃棄物減量 本年度取り組み報告

富士市は17日、市のごみ処理施策に意見を聞く、本年度の第1回市廃棄物減量化等推進審議会を同市役所で開いた。市内団体代表や学

0万円、道路側溝等維持(5億1600万円)・修繕・河川維持補修など。市単独景気対策事業1億000万円、前年度繰越金2億2600万円、ふるさと・緊急雇用創出事業費補助金など県支出金3300万円など。

静岡大の水谷洋一准教授を会長、町内会連合会の杉山由隆会長を副会長に選び、前年度ごみ処理状況や本年度の取り組みの報告を受けた。

委嘱状を受ける富士市廃棄物減量化等推進審議会委員 同市役所

3000人、小学校就学前3年間の幼児約7500人に3万6000円ずつを支給する子育て応援特別

審議会は一般廃棄物の減量化や資源化、適正処理で諮問に答えた

要求・要結状況(4報、7月9日現在)によると、要求を確認できた133組合のうち、妥結した122組合の平均妥結額は57万9676円

光明(みつあき)氏。功刀 富美子さん(くぬぎ・ふみこ) 16日午後6時3分、死去。76歳。自宅は



静岡大の水谷洋一准教授を会長、町内会連合会の杉山由隆会長を副会長に選び、前年度ごみ処理状況や本年度の取り組みの報告を受けた。

夏季 平均57万9676円 泉調査4報 122組合が妥結

入港船、品名、水揚げ(キロ当たり、魚場の順) 眞水技研伊豆分場調べ

マートプランの後期5年(2010~2004年)の実施計画策定や分別徹底、指定袋による排出徹底、食用油改修事業生ごみ資源化など、本年度の取り組みが報告された。